

■会期中のイベント案内

■展示解説会

- 日にち 8月8日(土)・9日(日)・23日(日)、9月5日(土)・13日(日)・23日(祝) ※8月8日、9月13日は桑名・白河両市学芸員による合同解説会
- 時間 ①午前11時から ②午後2時から ※8月8日は②のみ
- 会場 白河集古苑
- 参加料 無料 ※入館料別途要、申込不要。

■講演会「松平定信がめざした政治」

- 日時 9月6日(日)午後1時30分から
- 定員 200人 ※先着順
- 講師 國學院大學兼任講師・人物叢書「松平定信」執筆者 高澤憲治氏
- 会場 市立図書館りぶらん多目的ホール(道場小路)
- 入場料 無料
- 申込方法 電話・FAX・Eメールでお申し込みください。
- 申込期限 9月4日(金)、午後5時まで

■特別講座「文化財に親しむ」

- 日時 9月12日(土)①午前10時から ②午後2時から
- 定員 各10人 ※応募者多数の場合は抽選となります。
- 対象 一般および大学生の方
- 内容 定信自筆の和書を間近で見ながら、古典籍の扱い方を学びます。
- 講師 桑名市博物館学芸員 杉本電氏
- 会場 白河集古苑
- 参加料 無料 ※入館料別途要
- 申込方法 往復はがきに次の事項を記入し、郵送でお申し込みください。

《往信用》

- ▷表(宛名側) 961-0053 福島県白河市 中田7-1 白河市歴史民俗資料館 行
- ▷裏(白紙側) ①氏名 ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤希望の回(午前・午後のどちらか)

《返信用》

- ▷表(宛名側) ①郵便番号・住所 ②氏名
- ▷裏(白紙側) 何も記入しないで下さい。
- 申込期限 8月21日(金)まで ※当日必着

歴史民俗資料館 ☎⑦2310 / FAX⑦2256 / Eメール rekishiminzoku@city.shirakawa.fukushima.jp

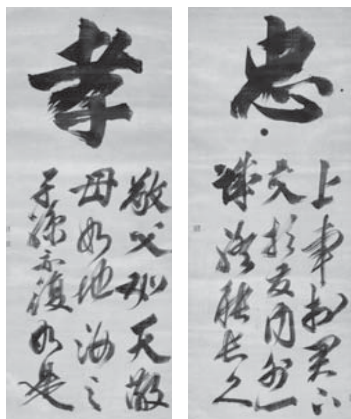
86年ぶりの公開

明治の大実業家・渋沢栄一が収集した松平定信関連資料が、昭和4年(1929)の定信没後100年展で展示されて以来、86年ぶりに公開されます。

定信が25歳のときに描いた「関羽像」や、各地の名水で墨を溶いてその地にちなんだ和歌を記した「水鏡集」、晩年の書である二大字「忠」「孝」など、自筆の貴重な資料が含まれています。



松平定信筆 関羽像 (東京都公文書館蔵)



松平定信筆 二大字「忠」「孝」 (東京都公文書館蔵)

本市初公開資料が満載

これまでに本市で公開されたことのない重要な資料も、数多く公開されます。

祖父・徳川吉宗の肖像、定信自筆の「家訓」など、初出品資料は合わせて約60点にのぼります。



徳川吉宗像 (徳川記念財団蔵)

定信自筆の絵画を一堂に

定信は生涯多くの絵を描きましたが、現存するのは僅かです。

今回は、これまで確認されている定信自筆の絵画作品のうち、約20点を展示します。自筆作品の多くを一堂に観覧できる、大変貴重な機会です。



松平定信筆 紅梅叭々鳥図 (個人蔵)

※会期中は、数回の展示替えを行います。

名君として知られ、江戸幕府の老中として「寛政の改革」を行った松平定信。今回、定信とゆかりの深い本市と桑名市(三重県)で初めての共同企画展を開催します。

本市で初出品のもの、国内で86年ぶりの展示となるものなど、国内各地に所在する、定信の政治・文化の両面に関する貴重な資料を堂に展示し、定信の生涯をたどります。

開催期間

8/8(土) ~ 9/23(祝)

※展示期間終了後は、桑名市博物館(三重県)に巡回します(10月10日(土)から11月23日(祝)まで)。本市または桑名のみのお品作品もあります。

会場

白河集古苑 (郭内)

時間

午前9時~午後5時

※8月8日(土)は正午オープン
※入館は午後4時30分まで

休館日

月曜日 ※9月21日(祝)は開館

入館料

- ▷大人 320円(250円) ※()は20人以上の団体料金 ※9月21日(祝)は無料
- ▷高校生以下 無料

主催 桑名市・白河市合同企画展実行委員会

共催 桑名市博物館・市歴史民俗資料館

助成 (一財)自治総合センター(宝くじ助成) / (公財)岡田文化財団 / (公財)くわしん福祉文化協力基金



文化財課(歴史民俗資料館) ☎⑦2310

桑名市・白河市合同特別企画展
桑名市博物館開館30周年記念・白河市合併10周年記念

大定信展

— 松平定信の軌跡 —

桑名市博物館開館30周年と白河市合併10周年を記念して、合同特別企画展「大定信展」を開催します。今月号では、企画展の概要などを紹介します。



松平定信筆 自画像 (三重県指定文化財、鎮守國神社蔵)